

05月度 例会 山行報告書		報告者	小野寺 了	参加 メンバー	CL:神戸 和広
05月度 個人 山行報告書		報告日	06 / 13		SL:天野 広
山 域	鈴鹿	山行日	12年 05月 13日 (日)		亀山 誠 西尾 隆宏
山 名	入道ヶ岳				小野寺 了
山行目的	新人トレーニング・低山ハイク		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)



2.5 万分の 1 地図 :

05/13(日)晴れ
06:10 自宅発
06:30 本社東駐車場集合
06:35 駐車場発
07:45 檜大神社駐車場着
07:50 駐車場発(北尾根コースへ)
08:50 ~ 09:00 休憩
09:45 頂上着
休憩、テント設営訓練
10:30 頂上発(二本松尾根コースへ)
11:15 ~ 25 休憩
11:40 檜大神社駐車場着
12:20 湯ノ山温泉希望荘
13:15 温泉発
14:20 刈谷着

山行報告 前日まで吹いていた強風が嘘のように無くなり、とても良い登山日和となった5月13日朝、本社駐車場に集合し、刈谷を出発、渋滞に巻き込まれることもなく、計画よりも早く檜大神社駐車場に到着することが出来た。私にとって、山岳部入部後の初登山で、トレーニング目的でもある。そのため、水を余分に持ってきたが、周りのメンバーを確認すると、亀山さん、西尾さんは連日の登山、天野さんは 15 kg 超、神戸さんに至っては 20 kg 超の荷物を背負っている。山岳部員は凄いなと感心する。駐車場を出発し、登山口に着くと、いきなりの急な石段である。「か、帰ってもいいですか」との発言が、口から出掛るが覚悟を決めて、登ることにする。避難小屋を過ぎ、頂上が近くなると眺望が開けてくる。実に良い眺めだ。頂上に到着後は、テントの設営訓練を行う。主体的にテントに触るのは初めてだったため、面白かった。下山時に子連れの数家族のグループとすれ違う。お母さんが 2, 3 歳の子供を背負って登っていた。元気だなと感心した。下山後、温泉に寄ったが、そこで、偶然に町田さん御夫妻と遭遇し、驚いた。

感想 個人的には昨年7月以来の登山で、かつ登山靴を新調してからの初登山でもあり、非常に不安だった。やはり、頂上付近で左足踵部分が、軽い靴ずれを起こし、下山時には、両親指の腹が若干痛くなった。次の登山では、登山靴が擦れないよう、固定をしっかりと、中敷き、登山用靴下の購入などの対策をして、登りたいと思う。

リーダー所見 私が CL となった初の新人歓迎山行ということで、入門レベルの山を選んだが、天候に恵まれ、良いスタートがきれたと思う。今年はまず夏山合宿に向け私自身もトレーニングしたいと思うのでよろしくをお願いします。

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード、その他自由に



頂上にて

確認
(リーダー)

神戸
12/05/27

作成
(報告者)

小野寺
12/05/26